



平成25年10月21日

各位

上場会社名 浅香工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 古賀 秀一郎
 (コード番号 5962)
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部本部長 岡田 実
 (TEL 072-229-5137)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,300	90	90	50	5.20
今回修正予想(B)	4,174	13	22	10	1.13
増減額(B-A)	△126	△77	△68	△40	
増減率(%)	△2.9	△85.6	△75.6	△80.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,058	51	57	31	3.27

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,500	190	200	115	11.96
今回修正予想(B)	8,400	120	140	80	8.32
増減額(B-A)	△100	△70	△60	△35	
増減率(%)	△1.2	△36.8	△30.0	△30.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	8,340	185	202	146	15.19

修正の理由

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果が实体经济にも波及したことで実質GDP成長率はプラス成長となり、足元の景気は順調なペースで回復してきました。今後も海外経済の持ち直しによる輸出の回復や緊急経済対策関連の公共投資の増加などに期待するものの、設備投資の回復力につきましては、依然として脆弱な状況で推移することも予想され、予断を許さぬ状況が続くものと思われまます。

このような情勢下におきまして、当社は新規販路の開拓と製品開発に取り組み、営業力の戦力強化を図り、売上拡大に努力してまいりましたが、設備投資における物流機器関連が伸び悩み、売上高は4,174百万円(前年同期4,058百万円)となりました。

利益面につきましては、コストの低減と諸経費の節減等に努めましたものの、価格競合等の影響により営業利益は13百万円(前年同期51百万円)、経常利益は22百万円(前年同期57百万円)、四半期純利益は10百万円(前年同期31百万円)となる見通しであります。

通期につきましても、期首の方針通り、新規販路の開拓とその市場に合わせた製品開発、積極的な営業活動に全力を尽くし業績向上に邁進してまいりますが、依然として厳しい状況にある物流機器類の受注状況等を踏まえ、当初の業績予想を修正させていただきます。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上